

日本歯周病学会 第 84 回 歯科衛生士教育講演会 報告

1. 研修会名：日本歯周病学会第 84 回歯科衛生士教育講演会（日本歯科衛生士会第 5 次生涯研修）
2. 主催：特定非営利活動法人 日本歯周病学会（歯科衛生士関連委員会）
3. 協力：一般社団法人 青森県歯科衛生士会
4. 日時：令和元年 12 月 1 日（日）9：50 ～ 15：00（受付 9：20）
5. 場所：青森県武道館会議室 青森県弘前市大字豊田 2 丁目 3

6. 演題：①歯周基本治療を再考する
②歯周治療における歯科衛生士の役割とセルフケアについて

7. 講師：長谷川嘉昭（日本歯周病学会関連委員会 委員）
坂井 雅子（日本歯周病学会関連委員会 委員）

8. 研修単位：①②に該当する場合は、それぞれの単位取得が可能

① 日本歯周病学会会員の場合

- ・ 認定歯科衛生士制度における申請時の教育研修単位（8 単位）
- ・ 更新時の生涯研修単位（10 単位）

②日本歯科衛生士会会員・会員外の場合

- ・ 第 5 次生涯研修制度に基づく専門研修単位（歯周治療の基本技術）

V-A 歯周治療の補助に必要な知識と技術

歯周基本治療について・目的、治療の実際、咬合治療、抗菌療法等：2 単位

I-C 歯周治療の基礎 歯周治療の基本的な流れと進め方：1 単位

III-A 口腔衛生指導と生活習慣指導 セルフケアについて：1 単位

9. 内容：

受講人数は 39 名であった。日本歯周病学会会員は 12 名で内訳は青森県 4 名、秋田県、2 名、北海道 2 名、宮城県 2 名、岩手県 1 名、新潟県 1 名であった。

2019 年 10 月 31 日現在青森県の日本歯周病学会認定歯科衛生士は 7 名である。

はじめに（一社）青森県歯科衛生士会の石田会長の挨拶があり、本講演会の青森県での開催が 11 年ぶりであること、有意義な勉強の機会を与えていただいたと日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会への感謝を述べられた。

午前は坂井委員より「歯周治療における歯科衛生士の役割とセルフケアについて」の講演を行った。歯周治療の基本的な流れについて、TBI の成功へのヒントなど症例を紹介しながら講演した。セルフケアについては否定しない指導を心掛けることが患者さんのモチベーションを上げて良い結果につながることを伝えた。

午後は長谷川委員より歯周治療の補助に必要な知識と技術 歯周基本治療について・目的、治療の実際、咬合治療、抗菌療法についてなどテンポよく進め講演を行った。

歯周病原細菌検査、血液検査、Pg 菌線毛遺伝子型検査など検査の重要性や実際の臨床での症例を提示する内容に皆、圧倒され、歯科衛生士ができることの可能性を強く感

じ、意識を高く持った講演だった。

最後に、坂井委員より特定非営利活動法人日本歯周病学会に入会して認定歯科衛生士を目指しましょう、とリーフレットに沿って詳しく説明をした。

尚、アンケート回答者は35名、日本歯周病学会認定歯科衛生士は6名、今後取得予定の方は3名だった。

アンケートの講演内容の感想では「これから認定を目指す歯科衛生士にもとても良いお話になったと思う」「認定を取ろうと思える内容だった」との回答を得ることができた。

長谷川 委員



坂井 委員



石田会長



会場の様子



青森県歯科衛生士会役員と



歯周病学会会員と



青森県歯科衛生士会弘前地区会員と

